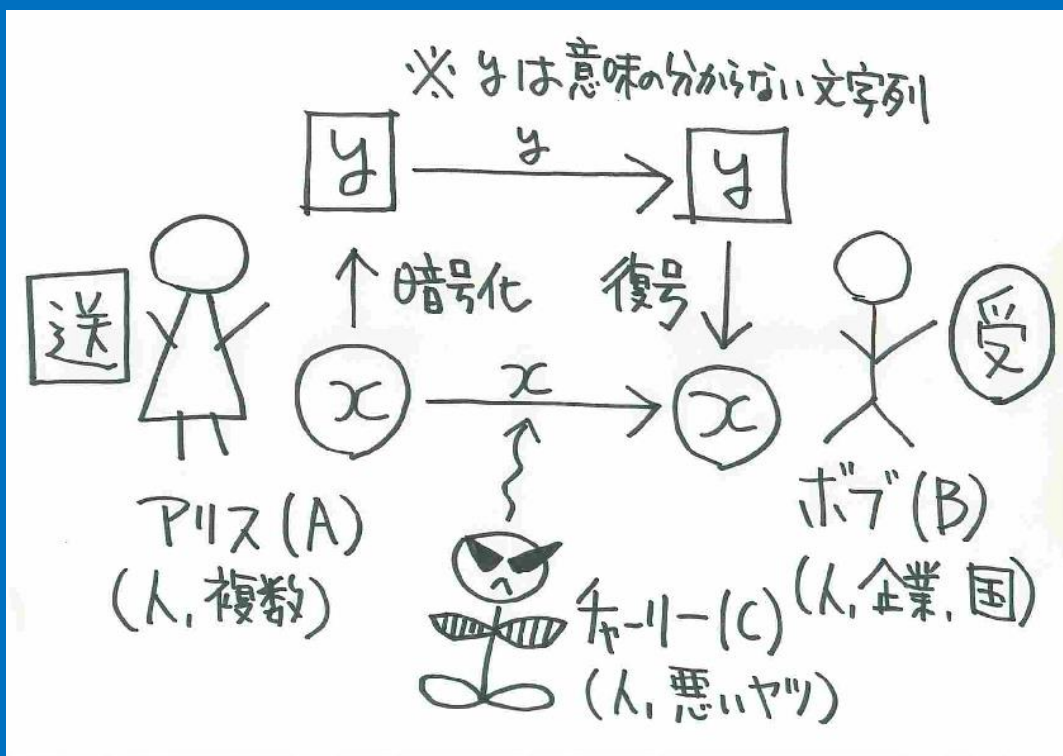


第104回理学部コロキウム



整数論と素数と暗号 —数学は世界を守っている?—

数学プログラム 星 明考 准教授

日時：2018年12月20日 (木) 16:30~17:40

場所：理学部大会議室 (A-317)

数学のノーベル賞とも呼ばれる、フィールズ賞は4年に一度、国際数学者会議で40歳までの研究者4名以下に与えられます。今年のフィールズ賞受賞者のうち3名は私の研究分野「数論」「代数幾何学」「数論幾何学」の研究者でした。私の研究成果として、京都大学の山崎愛一氏との5次元以下の「代数的トーラス」の安定有理性問題の解決があります。論文は200ページを超え、第3回新潟大学学長賞を受賞しました。「数論」への入門として、RSA暗号の仕組み、世の中にどう役立っているのかを分野外の方や学部学生を想定して分かりやすくお話しします。